

そら豆

そら豆は 空に向かって 豆がなります。また 腎臓の形は そら豆に似ています。皆様の 気持ちも 上を向きますように...

透析センター 師長 井手知美



透析患者様、ご家族の皆様にご挨拶申し上げます。

4月から師長に就任しました。

透析室に配属されもうすぐ5年が経ちます。この5年間透析治療はもとより、フットケアを通じて顔を合わせる機会も多かったのではないのでしょうか。

私は10年前に糖尿病療養指導士の資格をとりました。皆様もご存じの通り、透析患者様の約半数は糖尿病の持病を抱えていると言われております。透析による合併症予防は勿論のこと、糖尿病治療や合併症予防も必要であります。私の知識や経験が少しでも皆様の療養生活にお役にたてればと思います。これからは患者様やご家族一人一人の声に耳を傾け、安全で、質の高い透析治療や看護が届けられるよう、透析センタースタッフと共に、日々努力していきたいと思っております。

そして、今年度より新たな取り組みとして、医師・臨床工学技士・看護師・栄養士等 多職種が協力し、患者様やご家族を支援できるようチームで活動していこうと考えています。師長として一年目であり、ご迷惑をおかけすることもありますが宜しくお願い致します。

発刊： 済生会今治病院 透析センター
代表： 透析センター長 大本 昌樹
患者数： 225名 (5/2 現在)

新型コロナウイルス

SARS-CoV-2 (COVID-19)



このウイルスは02年SARSや12年MERSを含む7種類のコロナウイルスの一種です。毎日の報道で聞きなれない言葉もあり、少しだけ情報としての提供です。

クラスター ... 集団

オーバーシュート ... 爆発的な感染症の拡大

パンデミック (世界的な流行病発生) ...

＜ニアウトブレイク (一定の期間・地域・特定の人で予想より多くの感染症の発生)

緊急事態宣言... 各知事が不要不急の外出自粛要請ができる。店舗・施設の使用制限の要請、指示ができる

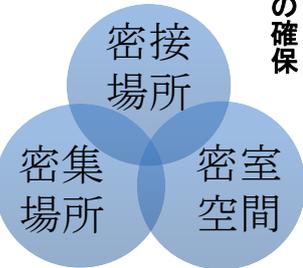
ソーシャル ディスタンス (ソーシャル ディスタンスング)

社会的距離拡大戦略。感染症拡散の停止や減速目的に接触距離を置くよう人的接触距離の確保



予防

3つの密を避ける



咳エチケット 手洗いの徹底

★マスクは鼻から顎まで覆うように。ない場合は肘の内側やタオル ハンカチ等で鼻と口を押さえる。

★手洗いは15秒かけて

潜伏期間

1~14日。発熱や呼吸器症状が1週間以上継続。

感染経路

飛沫 (咳 くしゃみ)・接触 (ドア 手すりなど) が主な感染経路といわれています。手紙や荷物などに付着しただけでは、ウイルスが長時間生き残るとは無いといわれています。

確率

8割が軽症。致死率2.3%。中等度以上の肺炎18.5%

検査と治療

PCR検査 (綿棒での検査) と採血などがあります。特效薬は開発中のため、対症療法となっています。重症の場合、特別な体外循環装置 (ECMO) を使用する事もありますが、特別な回路や技術が必要となります。

透析センタースタッフの心構え

- ★出勤 (前) 時の体温計測
 - ★県外への外出者の把握
 - ★面会制限 (委託業者も含む)
 - ★予防衣の着用
 - ★手指消毒・換気の徹底
 - ★機材消毒の充実 など
- 世間では新型コロナウイルス感染症が多発しており、多くの不安を感じていると思います。スタッフ一同 感染予防に配慮し、安全で安心した透析治療が行えるよう努めております。つきましては、来院時のマスク着用や帰宅後の手洗い・うがいなど 感染予防にご協力をお願いします。

チーム活動

★VA(バスキューラカクセス)管理チーム

シャントの確認方法を統一し、シャントトラブルの早期発見に努めます。また、患者様に配布するパンフレットの見直しを行い、患者様自ら適切なシャント管理の実施が行なえるよう支援します。



★透析条件チーム

透析条件・検査結果を管理し、患者様それぞれに応じた透析治療の提供を目指します。また、透析条件に関するマニュアルを作成予定です。

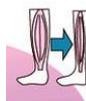
★DM(糖尿病)・スキネクアチーム

良好な血糖コントロールが行え、合併症の予防ができるように、血糖値・グリコアルブミン高値の患者様のデータ把握をしていきます。足病変の予防と早期発見を行うためにも、毎月1回は継続して足を見せていただきますが、患者様自身が自らの足に興味を持っていただき、足の観察・セルフケアが行えるように支援していきます。



★サルコペニアチーム

サルコペニア フレイル予防の運動を継続し、筋力低下・転倒・骨折を予防しましょう。自分でできることはなるべく自分でを行い、活動量が低下しないように、自宅でも運動しましょう。5月にアンケートを実施します。ご協力お願いいたします。



★CKD(慢性腎臓病)外来チーム

透析導入前(保存期)から、透析導入後まで継続した看護を提供します。腎臓病について患者様の理解が深まり、スムーズに治療が受けられるよう支援します。



★災害対策チーム

災害時、スタッフの行動体制が崩れないよう、透析センターでの手順を見直して行きます。また、災害カードをよりわかりやすいよう見直して行きます。今年度の患者参加型災害訓練については、新型コロナウイルスの感染影響状況に応じて企画します。



★安全推進リスクチーム

医療事故を防止し、安心かつ安全な医療体制の確立を目指します。集団院内感染を防ぎ、患者様と医療スタッフの安全の確保のため振り返りを行い、業務の見直しをしていきます。



★教育チーム

スタッフの専門知識・技術の向上のため講習会の開催や、Web研修などへ参加推進を行います。またカルテなどへの記録の質の充実を目的に監査を定期的に行う予定です。

新人紹介



臨床工学技士 川端 亮輝

新しく臨床工学技士として働かせていただく川端亮輝よしきと申します。松山出身です。早く今治での生活と業務に慣れるように努力します。



看護師 山本美穂

2年前に約2年間 透析センターで働いていました。育休後、5階病棟で1年間働き、4月より再び透析センター配属となりました。仕事内容や、患者様の状態を早く把握してみなさまに迷惑をおかけしないように頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

